

# Groundcell® 砕石舗装工法 轍掘れ軽減対策

## 農林道・市町村道の轍掘れ軽減対策工に

グランドセルを使用した砕石舗装工法とは、路盤上に展開したグランドセルに砕石を充填し、グランドセルの拘束効果により安定した砕石舗装面を構築することで、車両の輪荷重を分散し、轍掘れや不等沈下を軽減して砕石舗装の強化・安定を図る工法です。

### 高い耐久性・耐薬品性

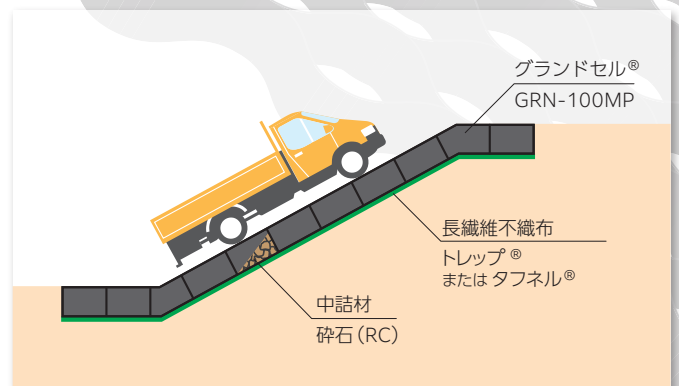
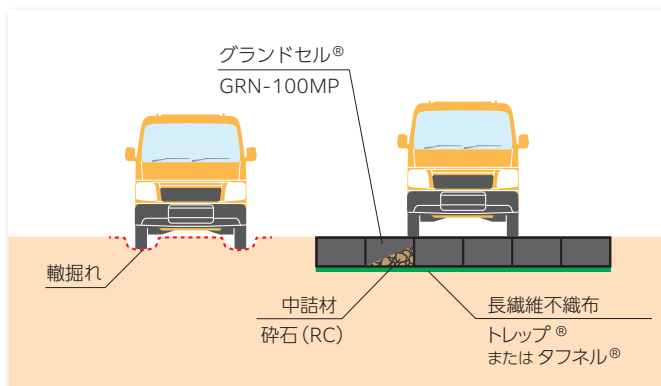
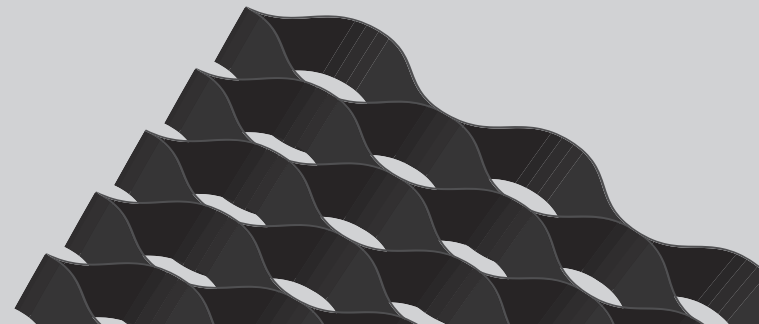
グランドセルは、原料の高密度ポリエチレンに耐候安定剤が配合されており、耐候性に優れています。長期にわたって太陽光線、風雨等による劣化がありません。また、酸性土・アルカリ性土（石灰・セメント安定処理土）に対しても十分な耐薬品性を有しています。

### 軽量でコンパクト

高密度ポリエチレン製のグランドセルは、軽量で圧縮強度を有するハニカム構造です。製品納入時はコンパクトに畳んであり、広い保管場所を必要としません。また、場内での運搬も、軽量なため、人力のみで可能です。

### 簡単で素早い施工性

使用する部材が少なく、施工方法も展開・充填・転圧の繰り返し作業のため、施工期間の短縮が可能です。柔軟性にも優れており、路面の起伏や曲がりにも追従します。また、コンクリートを使用しないため養生期間が不要で工期短縮が可能です。



※ タフネル® は三井化学株式会社の登録商標です。

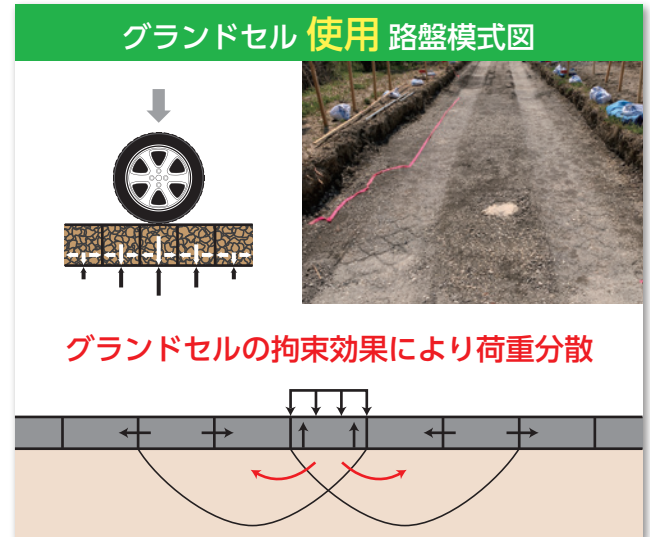
セルタイプ	型式	標準セルサイズ	セル数	標準展開寸法	標準展開面積	備考
		(w×l)	(横×縦)	(H×W×L)	(1枚当たり)	
M型孔あき	GRN-100 MP	320mm×289mm	10×30	100mm×3.20m×8.67m	27.74㎡	平面展開タイプ

※ 標準セルサイズ、標準展開寸法、標準展開面積は、参考値となります。

## ■ グランドセル砕石舗装の主な効果

グランドセルに中詰材を充填し路盤の安定処理を図ることは次のような場合に効果があります。

1. 路盤の必要掘削深度を最小限に抑えることができるため、掘削による発生土も最小限に抑えられます。発生土の搬出や処分が困難な場所に適してします。
2. 砂利舗装の場合、雨水の水路ができません。常に安定した舗装面を維持します。環境を考慮した雨水の浸透による排水を図る場合に優れた効果を発揮します。



## ■ グランドセル施工フロー



当社の製品群は「安心・安全」「防災・減災・復旧」「環境・エコ」をコンセプトに開発を推進しています。